

京ゆうぜん

2022. 7 No.670

発行者 京都友禅協同組合

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下ル
(京都友禅ビル内) TEL351-8916

<http://www.kyo-yuzen.or.jp>
yuzen@kyo-yuzen.or.jp

3期就任にあたって

ほうこく



京都友禅協同組合

理事長 山田 容永

先般開催の第73期通常総会において役員改選が行われ、引き続き理事長の職責を担うこととなりました。これまで2期、4年の間、理事長の職責を果たすことが出来ましたのは、ひとえに組合員をはじめ役員並びに関係の皆様方のご協力の賜ものと深く感謝致しております。

さて、国内経済は新型コロナウイルスの影響で消費マインドがなかなかコロナ前までの回復には届きませんが、ようやく感染の減少傾向が見受けられ景気回復の兆しが感じられます。しかし、友禅業界を取り巻く環境は厳しく、組合員の生産は前年度よりさらに減少が進み、下げ止まり感もなく経営環境は一段と厳しい状況にあります。

組合としましては、京友禅協同組合連合会をはじめ関係団体・行政と一体となって和装業界の振興に努めるとともに、きものの文化的価値、資産を、大切に継承・発展させていくことが使命と思っています。

そのために、京都友禅協同組合では、これからも生活の場で「きもの」が着られるよう京友禅の振興に取り組んでいくとともに、皆様から信頼され続けるためにも、「京友禅」の製品づくりに励んでいくことが大切であると信じています。

一方、生産現場では需要の激減、技術者の高齢化、原材料・道具類等の枯渇など問題を抱えており、伝統を継承していく経営環境が年々厳しく、さらに不安定で、後継者や若い技術者が安心して働けるよう効果的な対応が望まれています。市場が縮小しつつある状況下で、組合員に役立つ組合を目指し、行政の補助金事業を有効に活用するとともに、組合員が自主的に「ものづくり」をしやすい環境を整えるよう努めてまいりたいと考えております。また組合員が抱く課題を共有し、組合として、組合員の声に添った取組に努めてまいりたいと考えています。組合の資産活用についても今後を踏まえて運用を考える機会を設け、将来を見据え、活性化に努めていく必要があると考えているところです。

組合・業界が抱える問題は山積しておりますが今後とも、皆様方のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。皆様と共に、未来のある業界づくりに向けて一層努力することを誓い、3期目就任のご挨拶とさせていただきます。

新役員決定

去る、5月26日の第73期通常総会における役員選挙を受けて役員会が開催され、新役員による互選の結果、次の通り新体制が決まりました。



理事長 山田 容永



副理事長 鷺見 武彦



副理事長 吉江 康二



副理事長 岡山 摩紀
(新任)



常務理事 小西 貴彦
(新任)



名誉相談役 池田 佳隆



理事 小糸 太郎



理事 三好 拓夫



理事 吉村 拓哉



理事 岩田 吉弘



理事 日根野孝司



理事 安藤 充泰
(新任)



監事 塩谷 貴則



監事 安田 春夫

なが——い、おつきあい。

スマホひとつで銀行取引

京銀アプリ

将来のために今からはじめる

資産形成

大切な財産を大切な方へ

信託・相続

安定した経営をサポート

事業承継

京都銀行はさまざまなシーンで皆様を応援します！

飾らない銀行

京都銀行 西院支店 TEL.075(311)1191

～宮崎友禅翁顕彰会が法要を開催～

6月15日(水)、宮崎友禅翁顕彰会(会長 田村輝男氏)では、知恩院において翁を偲ぶ春の法要が役員一同出席のもと、しめやかに執り行われました。

宮崎友禅翁顕彰会は、昭和28年6月に当時の和装業界が多額の浄財を集めて知恩院の協力を得て設立され、平成6年に関係者が会の活性化を図るため広く組織を再編して、新しく発足されたものです。

安全を確保しつつ法要は午前11時から厳かな読経の中、山田理事長をはじめ参列者は順次焼香をされ、宮崎友禅翁の遺徳を偲ばれるとともに業界の発展を祈念されました。



～～各種催し～～

【京都国立博物館】

特別展

河内長野の霊地 観心寺と金剛寺－真言密教と南朝の遺産－

会期 7月30日(土)～9月11日(日) 会期中に展示替えあり

内容 京から高野山へ至る街道の合流地点として栄えた歴史をもつ大阪府南部の河内長野市。当地には観心寺と金剛寺という真言密教の古寺があり、この地域における信仰文化の中心を担っています。南北朝時代には後村上天皇の行宮として、楠木正成など南朝勢力の拠点になったことでも知られています。当館では2016～2019年度に両寺の文化財調査を実施しました。

本展はその成果を公表する機会として、従来知られた名品に加え、新たに発見された寺宝の数々が紹介されます。

【京都市京セラ美術館】

特別展

綺羅めく京の明治美術－世界が驚いた帝室技芸員の神業

会期 7月23日(土)～9月19日(月・祝) 会期中に展示替えあり

内容 帝室技芸員とは、明治23(1890)年に発足した制度で、皇室によって優れた美術工芸家を顕彰、保護するものです。制度発足の背景には、美術の奨励に加え、明治維新によって幕府や諸藩の庇護を失い窮地に立たされた画家や工芸家を救い、優れた技術を保存する目的がありました。

帝室技芸員は当代における美術の最高の栄誉と権威を示す制度となり昭和19(1944)年まで続くなかで、京都にゆかりのある美術家も多く選出されています。本展では、制度が発足した明治期を中心に、京都ゆかりのある19人の帝室技芸員を紹介します。最高峰とたたえられた名作を通して、明治期京都の技と美をご堪能下さい。

【京都文化博物館】

没後七十年 案本^{まつもと}一洋展 ～優美なる日本画の世界～

会期 会期中～7月31日(日)

内容 案本一洋は近代京都で活躍した日本画家です。本年は一洋の没後70年の年にあたります。これを機に、本展では京都府コレクションを中心に、約30点の作品、資料から一洋の画業を振り返ります。

ほうこく

～～ 組合のうごき ～～

令和4年5月26日～令和4年6月25日

対内関係

- 5月26日 第73期通常総会
- 〃 理事会
- 6月8日 正副理事長会・理事会

- 15日 宮崎友禅翁顕彰会 役員会、法要
- 16日 京都きもの懇話会 6月例会
- 20日 京染・精練染色研究会 委員会
- 23日 中央会 総会・理事会・講演会

対外関係 (山田理事長 出席)

- 5月30日 京友禅連 正副理事長会、総会
- 〃 京友禅振興協議会 証紙会総会
- 6月6日 シルクテキスタイル・グローバル推進コンソシアム 3理事長と京都府打合せ
- 7日 和装財団 理事会
- 14日 全国染色協同組合連合会 常任理事会、総会

対外関係 (池田名誉相談役 出席)

- 6月9日 商工会議所 繊維・染織部会 正副部会長会議
- 16日 商工会議所 繊維・染織部会 2号議員選任部会、講演会

＝ 組合員動向 ＝

[新規加入] 京染 佐々木染工 様 代表者 佐々木 幹夫 様

＝事務局幹部職員人事＝

《退職》松本 賢治 氏

常務理事、事務局長として勤務されていましたが、6月30日付けで退職されました。

《就任》小西 貴彦 氏 昭和32年生れ(64歳)

〔略歴〕

京都府立大学事務局長を退職後、一般財団法人京都府市町村職員厚生会から公益社団法人京都府看護協会事務局長を従事した。

5月の総会において理事に就任され、7月1日より組合事務局長を兼務して勤務されています。

同氏の今後の活躍に期待するところです



TOTAL DISPLAY

企画 デザイン 設計 施工 レンタル

株式会社 **すかきち**

■本社 〒603-8434 京都市北区紫竹東栗栖町15番地 TEL(075)491-3035 FAX(075)491-9012

■伏見物流センター 〒612-8456 京都市伏見区中島中道町81 TEL・FAX(075)602-9170